

あなたの声を議会に...



No.140

(年4回発行予定)

令和6年8月16日発行

市議会だより



垂水高校における一般質問傍聴 (R6.6.14 本会議場)

目次

【令和6年第2回定例会】.....	2
常任委員会審査結果.....	4～
一般質問.....	6～
議案等の審議結果.....	12
令和6年第3回定例会日程案	
編集後記.....	16

発行／垂水市議会
 編集／垂水市議会だより編集委員会
 鹿児島県垂水市上町114番地
 TEL 0994-32-1111 (内線358)
 メールアドレス
t_gikai@po.city.tarumizu.kagoshima.jp



垂水市議会
ホームページの入り口

令和6年
第2回定例会

旧牛根中学校における 財産の処分・無償譲渡に係る議案 原案可決

第2回定例会は、5月31日から6月28日まで29日間の会期で開かれ、17件の議案や陳情等が審議されました。

定例会では、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に係る各種給付事業、消防・救急デジタル無線設備強化整備事業、垂水小学校屋内運動場長寿命化改良事業などに係る一般会計補正予算(第1号)6億138万1千円の増額、6月21日梅雨前線豪雨被害に伴う重機借上料や林道海潟麓線災害復旧工事に係る一般会計補正予算(第2号)1億6526万7千円の増額がともに全会一致で可決された。

また、旧牛根中学校の土地の譲渡について議会の議決を求める議案第47号「財産の処分について」、旧牛根中学校跡地に現存する校舎や屋内運動場等を、土地の売却と併せて無償譲渡することについて議会の議決を求める議案第48号「財産の無償譲渡について」の議案2件がともに全会一致で可決された。

※審議結果は12ページに掲載

一般質問では10名の議員が登壇し、執行部と論戦を交わしました。

※各議員の一般質問は6ページから掲載

～令和6年度一般会計補正予算(第1号)の主な事業～

垂水小学校屋内運動場長寿命化改良事業

1億3000万円

今般の物価上昇や近年の気象変動等もあり、改めて事業内容について精査を行った結果の増額

消防・救急デジタル無線設備強化整備事業

1億7800万円

整備から10年経過し、更新時期にきている。全国的な災害にも連携して対応するために必要

一般会計補正予算(第1号) 6億138万1千円

堆肥運搬処分費用

1251万3千円

堆肥製造工程で選別できないビニール、紙等が含まれる不良堆肥の収集運搬処分費

職員勤怠管理システム導入費用

213万2千円

職員の出退勤時刻、勤務時間、休暇などのあらゆる勤務情報を一元的に管理し、休暇申請や勤務命令の電子決裁が可能なシステム

陳情

第2回定例会では、陳情4件が審査されました。審査結果はすべて6月28日定例会（最終日）に諮ったものです。

陳情第4号
令和6年能登半島地震の住宅被害を教訓とし耐震診断及び耐震改修の促進を求める陳情

陳情内容

令和6年能登半島地震や過去の大地震災を教訓にして、耐震診断及び耐震改修のさらなる促進策を求めるもの

【審査結果】 継続審査



陳情第6号
令和5年6月議会採択の（略称）家庭ごみの出し方等に関する勉強会の早期設置・開催を求める陳情

陳情内容

一刻も早い一般家庭からの『ごみ』についての出し方等に関する勉強会の設置・開催を求めるもの

産業厚生委員会の主な質疑

問 1年前と同等の陳情書が提出されていきますが、勉強会が実現できていないのはなぜか。

答 令和5年度に3回、令和6年度は現時点で1回、生涯学習出前講座を開催した。垂水市一般廃棄物ごみ処理基本計画の審議会と別の勉強会の設立は整合性が図れないと考え、基本計画の審議会であるさわやか環境づくり懇話会を勉強会としたい。

【審査結果】 採択



陳情第7号
多文化共生社会を進める為に、地域自治団体との連携強化等を求める陳情

陳情内容

地域自治体との情報交換や防災無線・防災ラジオでの『やさしい日本語』使用するなど多文化共生社会を進めるための施策を求めるもの

総務文教委員会の主な意見

意見 地域おこし協力隊を活用して、外国人の方々に対して日本語の勉強を企画するなど取組が始まったばかりなので様子を見るべき。

【審査結果】 趣旨採択

陳情第8号
（刑事訴訟法）再審の改正を求める意見書の提出を求める陳情書

陳情内容

刑事訴訟法の改正を求める意見書の提出を求めるもの

総務文教委員会の主な意見

意見 新聞やテレビ等のマスコミから情報を得たのみで、はっきりとしたことは不明だが、冤罪をなくす目的からも国の関係機関に意見書を提出すべき。

裁判中の案件であり、垂水市議会として何ができるかを考えた時に打つ手がないように感じるため、不採択にすべき。

【審査結果】 不採択



産業厚生委員会

6月17日に産業厚生委員会が開催され、5月31日の本会議において付託された議案や陳情について審査されました。審査の際の主な内容と意見について紹介いたします。また、当日は各事業の状況を確認するため現地視察を実施しました。

議案45号
令和6年度垂水市一般会計
補正予算(第1号)案

付託内容

委員会所管の事項で、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に係る各種給付事業や新型コロナウイルス予防接種と带状疱疹ワクチン予防接種の助成を行うための行政事務委託費、堆肥製造工程で選別できないビニール、紙等が含まれる不良堆肥の収集運搬処分費などを審査。

主な質疑

問 価格高騰支援給付金の申請の可否はどうなっているのか。

答 今回、新たに対象となるので、給付には申請が必要になる。

主な質疑

問 新型コロナウイルスワクチンと带状疱疹ワクチンの接種時期を伺う。

答 新型コロナウイルスワクチンについては、インフルエンザワクチンと同時期の接種を予定しており、带状疱疹ワクチンについては、8月から接種開始の予定で、費用の助成については、4月から7月に接種された方も遡及して対応する。

带状疱疹ワクチン

	生ワクチン	不活化ワクチン
接種回数	1回	2回
助成額	最大 5,000 円	最大 15,000 円
予防効果	約 5年	約 10年

※50歳以上の方で事前申請が必要



詳しくはホームページをご確認ください

現地視察

【高尾ノ下地区復旧治山事業】



高尾ノ下地区

答 一般人が中に入れないようモルタルで塞ぎ、調査などがある場合のために2か所入口を設ける。

【市道高峠線災害復旧工事】

市道高峠線災害復旧工事については、令和5年8月の台風6号により山腹が崩壊し、市道高峠線の道路路肩が崩落したとのことであった。当災害は、災害復旧事業採択基準値の雨量を大幅に超えており、公共土木施設災害復旧事業にて査定申請を行い採択されたことから、速やかに工事を発注し、令和6年度への繰越工事として現在施工中である。

主な質疑

高尾ノ下地区復旧治山事業は、令和2年7月の梅雨前線豪雨により山腹崩壊が発生し、土砂が市道へ流出した箇所、現在でも降雨のたびに土砂流出が発生している。事業実施状況につきましては、現在も土砂の撤去・搬出作業を行っており、令和8年復旧予定。

問 特殊地下壕はどうなっているのか。



市道高峠線

総務文教委員会

6月18日に総務文教委員会が開催され、5月31日・6月13日の本会議において付託された議案について審査されました。審査の際の主な質問と回答について紹介します。また、当日は各事業の状況を確認するため現地視察を実施しました。

市有財産の処分及び財産の無償譲渡 案

付託内容

グローバル・オーシャン・ワークス株式会社へ旧牛根中学校及び牛根中央クリニック跡地等の土地売却、建物の無償譲渡をして市有財産利活用を図ろうとするもの。

主な質疑

問 牛根中学校跡地で地域の方々からグラウンドゴルフを楽しんでおられるが売却後はどうなるのか。

答 地元説明会でも代替地については要望があり、今後は地域の方々の声に寄り添い、公民館と連携し、検討していく。

令和6年度垂水市一般会計補正予算(第1号)案

付託内容

委員会所管の事項で、広報誌裏面のレイアウト、電算システム改修・導入業務委託の内容、消防・救急デジタル無線設備、今年度の自主文化事業などについて審査。

主な質疑

問 消防・救急デジタル無線設備強化事業について説明を伺う。

答 平成25年度に整備している消防・救急デジタル無線設備は10年を経過しており、更新時期にきている。全国的な災害にも連携して対応するために必要な設備であり、令和6年度で1億7800万円となる。

現地視察

【垂水島津家墓所災害復旧事業】



文化会館駐車場内

垂水島津家墓所災害復旧事業では、令和2年7月の豪雨災害による土砂崩れにおいて、墓石等が破損、土砂に埋没したため、墓石を取り上げた後、修復作業を実施している。

主な質疑

問 墓石に欠けている部分が見受けられるが、どこまで修復させるのか。

答 現存する状態を維持する目的からも、自然風化部分は基本的には修復せず、今回災害にて破損した部分及び今後の状態保存に必要な部分についての修復を行っている。

【垂水小学校屋内運動場長寿命化改修工事】

垂水小学校屋内運動場長寿命化改修工事については、令和5年度に外壁等改修工事を行っており、財源内訳は国の交付金2098万4千円、過疎債5680万円を充てている。

また、今年度につきましては内壁の改修や、床材の塩ビシートへの張替え、トイレのバリアフリー化等の内部改修工事に加えて、予備避難所に指定されていることも鑑み、児童や市民の皆様の夏場の高温対策、冬場の低温対策を行う。



垂水小学校体育館

令和6年 第2回定例会

一般質問

10 議員が登場！

市政を問う



第2回定例会において、10名の議員が一般質問を行いました。

※掲載内容については、質問と答弁の要旨を質問者の文責により掲載しています。詳細な内容については、市役所3階情報公開室や図書館等にありますが“会議録”をご覧ください。会議録は市役所ホームページからもご覧いただけます。

	10番	9番	8番	7番	6番	令和6年6月14日	5番	4番	3番	2番	1番	【質問者】 ※質問順
	池山 節夫 議員	感王寺 耕造 議員	川畑 三郎 議員	北方 貞明 議員	新原 勇 議員		梅木 勇 議員	高橋 理枝子 議員	宮迫 隆憲 議員	池田 みすず 議員	川越 信男 議員	令和6年6月13日
	P11	P10	P10	P9	P9		P8	P8	P7	P7	P6	



川越 信男 議員



市内冠水対策の調査状況と今後の取組

問 下宮地区の冠水対策調査結果を踏まえて、今後、海岸公園周辺において具体的にどのような工法を選定されて冠水対策を実施していくのか、現在回答できる範囲で伺う。

答 海岸公園付近の一部の側溝については、既設側溝を300型から400型へ変えることで約2倍の断面積を確保できるため、側溝改修も検討している。また、海岸公園の広場に樹脂製の貯留側溝を埋設し、一時的に雨水をためて、地下に浸透させる計画案を検討している。

小売業店舗整備・開業支援事業の現状と今後の見込み

問 地元商工業者への新たな補助金として、小売業等店舗整備支援と新規開業支援の2つの補助金制度が本年4月から開始されたところであるが、この新たな支援制度が活用されているのかどうか、現状について伺う。

答 5月までの状況で、店舗改装事業については問合せが14件、申請が1件、開業支援事業については問合せ

せが2件あった。申請につながるよう対応していきたい。

旧牛根中学校及び周辺市有財産利活用の現状と今後の取組

問 市内の企業から旧牛根中学校跡地などを利用して、従業員宿舍やワーキングスペース、グランピングなどの構想があり、牛根地区全体の活性化が図られるような相談があったという話であった。また、この中で地元説明会を開催するという話であったが、どのような説明をし、住民の皆様の反応はどうだったのか伺う。

答 説明内容は3点あり、1点目は旧牛根中学校及び周辺市有財産利活用方針の変更である。2点目は財産処分の手続き、3点目はグラウンドゴルフ場についてである。グラウンドゴルフ場は財産処分が完了するまでは、これまでどおり利用していたいて問題ない。また、地域の皆様の反応として、地域の高齢者はグラウンドゴルフによる交流を通じて元気に生活することができているので、代替地の要望があった。



【その他の質問】
○地域おこし協力隊の現状と今後の取組



池田 みずす 議員



元女性消防職員の退職に伴う報道の事実確認と早急な環境整備や職場の体制づくりを

令和6年4月に工事に着手、令和6年10月頃に工事完成予定で早急な環境整備に取り組んでいた。ハラスメントについては、対象となる職員から聞き取り調査を行い、その事実は確認できなかった。今後、本人からの申出があり次第、外部ハラスメントの専門調査機関に委託し、ハラスメントの事実確認を実施。

児童クラブにおける保護者と職員双方の負担軽減と安心していただける場の提供を

問 先般の報道を受け、女性職員を雇用する以上、まずは必要な措置を取るべきだったことを基本に4点伺う。1点目は、幹部の説明の事実確認。2点目は、女性消防職員として働く環境整備。3点目は、早急に環境整備が行われなかった理由。4点目は、ハラスメントの事実確認と今後の対応は。

問 所管が福祉課から保健課に移した児童クラブについて4点伺う。1点目は、令和6年度の利用状況。2点目は、長期休業中の食事の提供。3点目は、職員の負担軽減と環境改善。4点目は児童クラブにおける安全管理。

答 本部職員は消防庁舎耐震改修工事関連事業について把握しており、初任教育から戻るまでに整備すると断定的な説明をすることはなかったと確認。消防庁舎内の第1分団詰所トイレを改修し、令和4年8月に女性専用トイレと更衣室を設け、シャワー室については設置の検討・協議を行ったが、消防庁舎耐震補強基本実施設計が進行中であり断念し、元女性職員にも説明した。早急な環境整備ができなかった点について、消防庁舎の耐震補強工事に合わせ、消防本部事務室を仮眠室も含め、女性隊員専用居室に改修する計画とし、

答 令和6年度はすべての児童が希望する児童クラブへ入所できている。登録児童数は令和5年度の159人に対し、今年度は150人と若干の減少傾向。長期休業中の食事提供は、児童のアレルギーや自己負担を考慮しながら、保護者や児童クラブ支援員の負担軽減を図るために、各家庭の希望に沿い、夏休みからでも児童クラブからの注文による弁当が手配できないか依頼している。また、全児童クラブに新たに安全管理・危機管理マニュアルを作成するよう依頼し、整備を終えたところである。



宮道 隆憲 議員



鳥獣害対策の進捗状況は

問 令和6年第1回定例会で、狩猟期間も補助金を出すべきではないかと要望をしたが、その後の進捗状況を伺う。

答 令和6年度において鳥獣捕獲計画の見直しを行ったところであり、イノシシ及びニホンジカについては、鹿児島県が第2種特定鳥獣に指定していることや、農作物の被害面積がなかなか減少しないことを踏まえ、令和6年度は捕獲実施期間を年間通しての期間としたところである。なお、今年度の11月1日から3月15日までのイノシシ、ニホンジカの狩猟期間の支援策として、国庫補助事業の鳥獣被害対策実践事業により、猟友会会員の皆様を支援したいと考えている。

鹿島匠人シェフと連携した本市食材のPRを

問 鹿島シェフが今年1月の国際大会で準優勝・世界2位に輝かれ、今こそ御協力を頂き垂水市が誇る食材

のPRをできる絶好のチャンスであると思うが考えを伺う。

答 本市は、かねてから鹿島シェフと連携した取組を継続しており、先の国際コンクールの国内予選で優勝し、日本代表に選出された直後の昨年9月に直接出向き、垂水大使として委嘱をさせていただいた。

鹿島シェフからは『これからも地元垂水や母校に様々な形で恩返しをしたい。また、県産食材の価値を向上させたい』などの言葉を頂いている。

今後は、これまでの連携した取り組みを継続しながら、地元でのスペシャルディナーイベントの開催など連携を強化していきたいと考えている。

定住促進住宅の家賃軽減を

問 子育て世代以外の方々の家賃軽減はできないのか伺う。

答 高齢の入居者を対象にした一律の家賃軽減は行っていないが、老朽化に伴い修繕費用も多くなる傾向であり、家賃軽減は慎重な判断が求められると考えていることから、今後の社会情勢や県並びに他自治体の動向を注視していく。

【その他の質問】

- 消防職員の勤務体制
- 消防職員の人員確保



高橋 理枝子 議員



元女性消防職員のハラスメント
処理委員会設置するには

問 彼女からの詳細な手紙を読んだが、決して抽象的ではない。これで不足があり、ハラスメント処理委員会がまだ立ち上がっていないのは不可解だと感じる。ハラスメント処理委員会を立ち上げるためには、彼女はどのような申出書を作ったらいのか。

答 現在、消防本部に提出されている手紙の内容は日時、場所、具体的な行為という記載はなかったと認識している。具体的な記載が必要だと考えている。

【市長答弁】 それぞれに人権があることから、客観性を持って正しく調査をして、例えば大学の専門家の先生たちも入れながら、その事案にどういう対処が必要なのかあるいは処分に当たるのか、当たらないのかということをしっかり検証して進めるためにも彼女から、申出をしていただくと、そのことがしっかりと動いていくのでそういう方向で進めていきたい。

不登校児童生徒の進級時の配慮は

問 少人数や複式学級などもあり、

対応しづらい状況にあることは承知しているが配慮している点はあるか。

答 新旧担任ばかりではなくて、学校全体で共通理解し、子どもが少しでも学校で過ごしやすい学習環境の整備、職員役割分担等を家庭と相談しながら、協力して行っていたい。中学校入学時の対応としては小学校6年時の担任が入学式前に家庭訪問したり、中学校の入学式に立ち会ったりするなど、中学校進学を控えた児童の不安を少しでも軽くするように校種を超えて、きめ細やかな対応をしている。

文化財看板の表記

問 市内にある文化財の数とその中で外国語表記のある看板は何箇所あるか。また、外国語表記は重要であると考えて今後について伺う。

答 約80件の文化財があり、国指定1件、県指定3件、市指定34件ある。そのうち外国語表記された看板が2か所ある。今後、看板等の改修や建て替えがある場合や外国人へ向けてのインバウンド対策として、関係課と協議しながら、外国語表記を含めた周知、PR方法など検討していきたいと考えている。

【その他の質問】

○防災対策



海潟造船所跡



梅木 勇 議員



市営墓地の環境整備は
強い気持ちで対処を

強い気持ちで対処を

問 市営墓地の管理・環境整備について昨年6月議会で質問し、支柱が腐食し放置されていたお知らせ看板の新たな設置と、市営墓地の北側民有地から越境している樹木の影響で、墓地の屋根が破れたり損傷したりしており、越境木の伐採を質問したが、現在、看板は海潟と市営墓地の階段に以前の支柱のない劣化した看板が1か所ずつ置いてあり、市営墓地の越境木の状況は以前と何ら変わらないうが、これまでの1年間はどのような対応をされたのか伺う。

答 各市営墓地に設置しているお知らせ看板は、経年劣化で利用できないものは撤去し、ラミネート看板等での対応を検討しているが、大きな看板等は海潟・市営墓地を再度、現地確認して検討したい。

市営墓地の越境木について調査をしたが、隣接地は3筆で筆界未定となっており、改正民法による伐採は難しいと考えている。所有者の特定が難しいこともあり、現在、関係者への通知はしていない。

牛根地区のグラウンド

ゴルフ場整備地の説明会を

問 牛根地区のグラウンドゴルフ場整備は旧牛根中学校跡地を整備することで進められてきたが、急遽売却方針へと変更となり、関係者の方々は困惑され、新たな代替地を求められ、市からの説明も望まれていることから、皆さんの声を聞くために説明会はできないか伺う。

答 4月3日に旧牛根中学校跡地等の売却について、牛根地区公民館において住民説明会を開催したが、今後は丁寧な説明を行い、牛根地区の皆様にご理解いただくことが肝要と考えており、牛根地区公民館と連携をとりながら説明会を開催したい。

牛根地区の医療整備その後の検討は

問 牛根地区においては医療施設がなく、令和4年12月議会で無医地区解消に向けての質問をしたが、その後、どのような方策が検討されているのか伺う。

答 遠隔地オンライン診療を検討してきたが、ルールが緩和され、公民館等で医師を置かなくても診療できるようになったことから、各地を移動しながらオンライン診療を行うモバイルクリニックを医療体制確保を考える上での選択肢の一つとして検討しており、今後、課題の解決に向けて垂水中央病院や関係機関と連携してまいりたい。



新原 勇 議員



期日前投票をなぜ市民館
ロビーで出来ないのか

問 今まで色々な議員が提案を含め、幾度となく質問をしている。消防署の耐震作業で作業員や機械の出入りが多く、投票に来た市民に危険ではないかと危惧する。ホストコンピュータも繋がっている市民館などで出来ないのか。また、他市町村で可能で垂水市が実施できない理由は。

答 期日前投票は選挙人名簿に登録されている全ての地域の方ができる。来場者の確認作業、代理記載が必要な方への対応、特殊な案件対応など選挙事務に熟知している職員でなければ対応が難しいケースも多い。また、迅速な対応が求められ、選挙管理委員会職員は、期日前投票期間中も各選挙の事務所からの問合せや、直接選挙に関する事務以外に来客、電話対応、兼任の相談係窓口対応など様々な業務にも従事しており、期日前投票所と



選挙管理委員会事務局が隣接していることが必須である。

緊急連絡カードとエンディング
ノートを広めるには

問 多死社会と言つ言葉をご存じか。日本及び、垂水市でも高齢化が進み、出生数より死亡数が圧倒的に多い。人口が少なくなっていく多死社会を迎えている。高齢化世帯も多い中で、見守りが必要な世帯また入院などで近所の方が緊急に連絡をする方法は。
答 見守りが必要な高齢者については、地域を熟知している民生委員の方々に見守りが必要な情報として見守り台帳を作成し、地域包括支援センターを中心に関係各課と情報を共有している。併せて、訪問給食サービスの配達時に安否確認や包括センターの看護師による定期訪問による見守り、また地域の方がボランティア見守りを実施し、住民主体でデイサービスを行い、支援の必要な場所づくりを実施している地域もある。一目でわかる緊急連絡カードは冷蔵庫に貼るよう勧めている。エンディングノートとは災害を始めとした緊急時において御自身で決めなければならぬことを元気づけに必要事項を記入していただくノートである。本市では平成24年に安心ノートとして普及活動したが、新たに見直したエンディングノートの普及に努める。

【その他の質問】
○戦略会議の消滅可能性自治体から脱却



北方 貞明 議員



文化会館女子トイレの
洋式化増設はできないか

問 文化会館でイベント等があった時、女子洋式トイレが順番待ちで混雑している。混雑の原因は、洋式トイレが少なく、お年寄りや足腰に不安のある方、家庭でも洋式化が進んでいるため、和式トイレは空いていても、洋式トイレ使用が多いためである。国内の施設のトイレ基準にある個室型便所（便房）の基準として女子個室型便所（便房）は、男子の3倍となっている。せめて女子トイレの洋式化を現在の半分程度、増設はできないのか。

答 和式トイレを洋式化し、増加させることにより混雑が減り、利用者の負担が減ることは十分に理解している。文化会館トイレの現状は、男子トイレ小便器13基、和式トイレ3基、洋式トイレ2基の合計18基設置している。女子トイレは幼児用小便器2基、和式トイレ11基、洋式トイレ4基の合計17基あり、女子用としては15基設置している。来場者が安心して利用できるよう、混雑が軽減する対処方法に取り組みとともに、洋式トイレの増設へ向けて関係課と

協議するなど、前向きに検討したいと思う。

買い物弱者に救済を

問 買い物弱者とは定義は決まっていないが、一説では食品店舗まで500メートル以上、また自動車利用の困難な65歳以上の高齢者を指すとされている。買い物困難になると生活の質に影響が出て、外出の機会が少なく、生きがいを失い、健康や精神面にも影響し、運動不足や食事の質も落ちて、低カロリーとなり、医療、介護保険費など増加すると思われる。本市の買い物弱者の対策・取組を伺う。

答 鹿児島県が令和5年3月に公表した、最も買い物困難な区域である65歳以上人口割合が75%以上かつ小売店舗がゼロの区域は、垂水市内8か所となっている。買い物弱者対策としては、乗り合いタクシー利用者の方に対して、本年度からドア・ツー・ドア（戸口から戸口）運行へ見直し、JA鹿児島もつきの移動販売箇所を増やす相談をしている。

グラウンドゴルフ場の代替地は

問 旧牛根中学校跡地の企業進出計画に対してグラウンドゴルフ場の代替地を伺う。

答 企業側にグラウンドゴルフ場の代替地が確保できるまでは、引き続きの使用ができるようにご協力いただけるよう相談する。



川畑 三郎 議員



災害対策は

問 6月8日、梅雨入りの発表があった。本格的な梅雨と台風シーズンとなり、土砂災害等が心配される。災害発生前の点検の対応を伺う。

答 本年度も防災点検を5月21日に行った。市長、市の関係課長をはじめ、国土交通省、自衛隊、県警察など関係機関と災害復旧箇所等の工事進捗状況の確認及び情報共有を図った。道路・河川・農業用施設・林道・治山施設等の点検も実施しており、迅速な対応を心がけ、安心安全に努めたい。

公共事業の現状は

問 林道整備事業海潟麓線は、今年度で開通であるが現状について伺う。また、海潟米山ため池、三角ため池の廃止について伺う。

答 桜島を眼前に望む高隈山地の西側の山腹を横断する森林基幹道である。令和6年度に開設予定である。

ため池の廃止については、本市には農業用のため池10施設のうち、5施設が決壊した場合の浸水区域に、家屋や公共施設等が存在し、人的被害

を与えるおそれがある。防災重点ため池に選定されている米山ため池、三角ため池は令和4年度に実施した耐震性点検調査で総合的な対策の検討が必要であると診断された。現在2つのため池は農業用水として利用されていないため、垂水市土地改良区や受益者との協議を行い、農業用水路等長寿命化・防災減災事業を活用してため池の廃止を計画している。廃止後は、本市で定期的な点検を行い、垂水市土地改良区の協力を得ながら維持管理に努めたい。

モジャコ漁は

問 今年度のモジャコ漁について伺う。

答 養殖業においては、牛根・垂水市漁協と合わせて日本のブリ、カンパチ養殖の2割の生産量を占めており、基幹産業の要である。今年のモジャコ漁の状況は、3月6日から採捕が始まったが、不漁のため合計7回期間延長され、5月7日に採捕が終了した。最終的な漁期は63日間であり、令和3年の68日間に次ぐ長さであったが、充足率は91・5%でおおむね必要量は確保できたようである。

【その他の質問】

- 橋梁長寿命化修繕計画
- 本市のカンパチ・ブリの人工種苗の取組状況と効果



感王寺 耕造 議員



旧牛根中学校跡地利用は
牛根地区住民の理解は
得られたのか

問 企業の今回の提案のみでは、地域の様々な課題が解決できるものではないと考えるが、見解を求める。

答 今回の企業提案のみでは解決できない地域課題も存在すると認識している。しかしながら、今回の企業提案を受けて、庁内において閉校中学校跡地利活用プロジェクトチームでの検討をはじめ、政策調整会議、経営会議、複数の場での検討を重ねた。その結果、今回の企業提案は新たな雇用を創出し、居住人口が増加することで地域に活力が生まれ、牛根地域全体の活性化が図られることから、地域課題解決の一助となるものと判断した。

問 3月18日、最終本会議の全員協議会で初めて議員への説明があったが、議会軽視ではないか。

答 財産処分については、庁内プロジェクトチームを設置したのが3月上旬である。土地の売買なので、企

業から相談を受けてから、対応までに時間をかけると他の候補地を検討される可能性もあるので、迅速な対応が必要と考えた。このような背景で議員の皆様への説明を3月18日に設定した。

問 住民説明会は牛根二川地区で、昼間一回だけの開催であった。牛根境、松ヶ崎地区など、夜間も開催すべきだったのではないか。牛根地区住民の理解が得られたと考えるのか。

答 今後においても、2回目の説明会や夜間の説明会、牛根境地区、松ヶ崎地区の皆様も対象とした説明会の開催を検討していく。今後、地域住民の皆様と対話を重ねることでニーズや課題を把握し、提案企業と連携のうえ、地域課題の解決に向けて取り組んでいく。



【その他の質問】

- 堆肥センターの今後の方向性
- 新規就農者支援対策
- 新規作物の選定
- 6次産業化
- 鳥獣害対策



池山 節夫 議員



**宮脇公園にグランピング施設と
旧牛根中学校跡地にベイエリア構想**

問 観光振興と交流人口増について伺う。新城宮脇公園が指定管理となり、現在工事中であるが、経過について伺う。旧牛根中学校跡地についても売却が決まり、最終本会議で議決を待つことになった。グローバル・オーシャン・ワークスの企業提案内容について伺う。私は、垂水高校振興対策協議会の一員でもある。私からの提案であるが、垂水市の職員採用について垂水高校枠というものをつくることはできないか。

答 本年度より指定管理者として、(株)DENKEN様が宮脇公園の維持管理を行っていただくこととなり、現在は自主事業であるグランピングの準備が着々と進められているが、浄化槽の設置や基礎の工事も終わっており、先日トレーラーハウスが設置されたが、8月にプレオープン、10月にグランドオープンとなる説明を受けたところである。旧牛根中学校跡地に関しては、これまでも公募をかけて企業立地をお願いして

いるが、今回市内企業より相談があり、旧校舎の跡地を活用あるいは新設して、100名前後の県外、外国の方も含めた居住スペースの整備や、また、グランピング施設も予定されており、コンビニなど色々なことも含めて民間投資でやっていたかどうかとは非常にありがたいことだと思つ。垂水高校枠というのは、十分検討させていただきたいと思つが、まずは1次試験をしっかりと頑張っていたら、その上で総合的な判断も必要になってくると思うので、慎重に議論していきたいと思つ。

**錦江湾横断道路の実施路線化
は起点と終点が先決**

問 先月、大隅総合開発期成会の総会があった。ここでの協議について伺う。

答 鹿屋市で開催された第46回大隅総合開発期成会総会において、期成会からも錦江湾横断道路の早期事業化に向け、働きかけを行うべく、これまでのように複数ある要望項目の1つではなく、別立ての個別要望事項として取り扱うよう市長から提案させていただいたところ、ご賛同いただいたところである。

【その他の質問】

- 介護保険
- 文化祭・産業祭
- インクルーシブ教育

**垂水高校2年生が
定例会を傍聴に**



6月14日、第2回定例会の本会議(3日目)の池山議員の一般質問中に垂水高校2年生が傍聴に来られました。こちらは、公共の授業の一環として23名の高校生がお越しになり、執行部と論戦を交わしている様子を一生懸命な眼差しで傍聴しておりました。

一般質問終了後、議長から「議員や執行部の皆さんの中にも垂水高校卒業者が数多くおり、後輩たちが傍聴に来てくださったことを本当に嬉しく思います。この機会に政治にも興味を持っていただき、将来の垂水市を担っていただける人になってほしいと切に願います」と締めくくりました。



令和6年第2回定例会に提案された件名と結果一覧

番 号	件 名	内 容	審議結果
報 告 第3号	専決処分の承認を求めることについて (令和5年度垂水市一般会計補正予算(第10号))	特別交付税等の確定に伴い、令和5年度内に行う各基金への積立の執行を行うもの	承認
報 告 第4号	専決処分の承認を求めることについて (垂水市税条例の一部を改正する条例)	令和6年度分の個人住民税の定額減税を実施するなど、令和6年度の地方税制の改正に伴い、改正するもの	承認
報 告 第5号	専決処分の承認を求めることについて (垂水市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	国民健康保険税の軽減対象の範囲を拡大し、所得の少ない被保険者世帯の負担軽減を図るもの	承認
報 告 第6号	専決処分の承認を求めることについて(垂水市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例)	法律に規定する事務であれば、主務省令に規定することでマイナンバーを用いた情報連携を可能とするもの	承認
議 案 第41号	垂水市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 案	国の定める基準の改正に合わせて、条例を改正しようとするもの	原案可決
議 案 第42号	垂水市固定資産評価員の選任について	吉崎 亮太氏を固定資産評価員に選任するもの	同意
議 案 第43号	垂水市固定資産評価審査委員会委員の選任について	港 裕幸氏を固定資産評価審査委員会委員に選任するもの	同意
議 案 第44号	高規格救急自動車・高度救命処置用資機材購入契約について	現在の高規格救急自動車は、車両や救急資機材の老朽化が進んでいるため、物品購入契約を締結し、議会の議決を求めるもの	原案可決
議 案 第45号	令和6年度垂水市一般会計補正予算(第1号)案	国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に係る各種給付事業、垂水小学校屋内運動場長寿命化改良事業などに係る増額	原案可決
議 案 第46号	令和6年度垂水市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)案	マイナンバーカードと健康保険証の一体化にかかる国民健康保険システム改修業務委託料や、それに伴う国庫補助金の増額	原案可決
議 案 第47号	財産の処分について	旧牛根中学校の土地の譲渡について議会の議決を求めるもの	原案可決
議 案 第48号	財産の無償譲渡について	旧牛根中学校跡地に現存する校舎や屋内運動場等を、土地の売却と併せて無償譲渡することについて議会の議決を求めるもの	原案可決
議 案 第49号	令和6年度垂水市一般会計補正予算(第2号)案	6月21日梅雨前線豪雨被害に伴う重機借上料や林道海潟麓線災害復旧工事に係る増額	原案可決
陳 情 第4号	令和6年能登半島地震の住宅被害を教訓とし耐震診断及び耐震改修の促進を求める陳情	令和6年能登半島地震や過去の大震災を教訓にして、耐震診断及び耐震改修のさらなる促進策を求めるもの	継続審査
陳 情 第6号	令和5年6月議会採択の(略称)家庭ごみの出し方等に関する勉強会の早期設置・開催を求める陳情	一刻も早い一般家庭からの『ごみ』についての出し方等に関する勉強会の設置・開催を求めるもの	採 択
陳 情 第7号	多文化共生社会を進める為に、地域自治団体との連携強化等を求める陳情	地域自治体との情報交換や防災無線・防災ラジオでの『やさしい日本語』を使用するなど多文化共生社会を進めるための施策を求めるもの	趣旨採択
陳 情 第8号	(刑事訴訟法)再審の改正を求める意見書の提出を求める陳情書	刑事訴訟法の改正を求める意見書の提出を求めるもの	不採択

賛否が分かれた議案について (○：賛成、×：反対)

議案番号・議案件名	氏名														○ 賛成	× 反対	審議結果
	高橋理枝子	宮迫隆憲	前田隆	新原勇	池田みずず	梅木勇	堀内貴志	川越信男	篠原静則	感王寺耕造	持留良一	北方貞明	池山節夫	川畑三郎			
陳情第8号 (刑事訴訟法) 再審の改正を求める意見書の提出を求める陳情書	○	×	×	×	×	○	※議長のため表決には参加しない	×	×	○	欠席	×	×	×	3	9	不採択

～ 議員の主な活動 ～ 【令和6年5月～令和6年7月】

- 5月13日 (月) 鹿屋地区社会基盤整備推進協議会総会 (鹿屋市)
- 5月21日 (火) ～ 5月23日 (木)
鹿児島県市議会議長会臨時総会・全国市議会議長会・全国市議会議長会共済会代議員会 (東京都)
- 5月26日 (日) 関東垂水会 (東京都)
- 5月27日 (月) 桜島火山活動対策協議会総会 (鹿児島市)
4市5町保健医療推進協議会 (鹿屋市)



6/25 大隅河川国道事務所国道要望



7/8 森の駅安全祈願祭

- 6月25日 (火) 大隅河川国道事務所国道要望 (肝付町)
- 7月3日 (水) ～ 7月4日 (木)
小規模市ネットワーク議長会 (阿久根市)
- 7月5日 (金) 桜島火山活動対策県庁要望 (鹿児島市)
- 7月8日 (月) 森の駅安全祈願祭 (垂水市)
- 7月11日 (木) 九州地方整備局国道要望 (福岡県)
- 7月25日 (木) 鹿児島県市議会議長会定期総会 (鹿屋市)

全国市議会議長会 市議会議員表彰



第100回全国市議会議長会定期総会が開催され、本市議会から3名の方が特別表彰を授与され、6月28日の第2回定例会の本会議（最終日）に議長から表彰状を伝達しました。

ここにご報告し、お喜びを申し上げます。



【45年表彰】

川畑 三郎 議員

- 初当選 昭和54年4月22日【12期目】
- 第20代 垂水市議会議長
議会運営委員長・総務文教委員長等を歴任

【25年表彰】 池山 節夫 議員

- 初当選 平成11年4月26日【7期目】
- 第28代 垂水市議会議長
国道整備促進特別委員長・錦江湾横断
道路推進特別委員長等を歴任



【25年表彰】 北方 貞明 議員

- 初当選 平成11年4月26日【7期目】
- 副議長・総務文教委員長・産業厚生委員長
・国道整備促進特別特別委員長等を歴任



公営企業決算特別委員会

7月19日に公営企業決算特別委員会が開催され、次の2議案について審査されました。審査の結果、両議案とも、原案のとおり可決・認定されました。審査の際の主な質問と回答について紹介します。

令和5年度垂水市水道事業会計 剰余金の処分及び決算の認定

審査結果 剰余金の処分については原案可決、決算の認定については認定。



問 水道審議会で料金改定を議題にしていると聞かすが、審議会の進捗状況はどうなっているのか伺う。

答 資金不足な部分が見えてきたというところで、昨年審議会を立ち上げ、経営戦略も見直し、水道料金の改定が必要であると話が出てきたことから4月から6月まで審議を重ねている状況である。7月10日には答申書をいただき、内容としては資金不足が生じており、近いうちには料金改定をしないといけないという結果が出ている。

問 経営戦略の中で重要な役割を果たしていく施設の老朽化の問題について、どのように対策されるのか伺う。

答 施設は延命化の方向で検討している。耐震の関係もあることから、色々な事業を取り入れながら進めていきたい。また、基幹管路の耐震も進めており、年間約1キロメートルずつ更新している状況にある。

令和5年度垂水市病院事業 会計決算の認定

審査結果 適正であると認定

問 企業債明細書の中に記載してある平成30年度政府企業債の1億3780万円の発行総額は今年度、返済が完了したが、どのような事業に利用されたものか。

答 平成30年度に高額なMRI機器を更新したものである。高額な医療機器の更新時期には企業債の残高が増えるが、今後も計画どおり医療機器の更新を行っていききたい。



MRI 機器

問 損益計算書の中の当年度純損失が3481万5190円となっているが、どのようなことが理由として考えられるか伺う。

答 新型コロナウイルス感染症が5類になり、国からの補助金がなくなったことや、患者数の減少が主な要因である。この他、5類以降後、発熱外来の検査や薬の費用に自己負担が発生したことから、受診控えが生じたことや、必要に応じ入院患者数の制限をかけたことが、収入減の一因となっている。



公営企業決算

特別委員会

委員長	北方 貞明
副委員長	池山 節夫
委員	持留 良一
委員	川越 信男
委員	前田 隆
委員	宮迫 隆憲

垂水市魅力発見

猿ヶ城溪谷森の駅たるみず

7月8日に垂水市観光協会の主催により、森の駅たるみずにて安全祈願祭が開催され、私も出席させていただきました。こちらは、夏に賑わいをみせます多くの来場者の安全を祈願する内容となっております。当日は垂水市長や観光協会会長をはじめ、多くの関係者の方々が参加し、私も同僚議員含めて5名で祈願してまいりました。

この夏に、来場される皆様に事故がなく、思い出になるひと時を過ごされることを切に願います。



森の駅たるみずは2010年4月に誕生し、県内外問わず多くの方の癒しの空間として愛されている施設となっております。古民家風の和風コテージや洋風コテージが併設されており、1棟あたり10名まで利用することが可能となっております。

また、透明度の高い清流を沢下り、降り注ぐ緑と水のシャワーを全身に浴びるキャニオニングや釣った魚をそのまま焼いて食べることができ、ニジマス釣りなど、非日常空間の中で行う魅力的な体験が多くあります。

この夏、ご家族・ご友人をお誘いあわせのうえ、森の駅たるみずにいってはいかがでしょうか。

〔篠原 静則〕

市議会へ行こう

令和6年 第3回定例会会期日程 (案)

月	火	水	木	金
9/2	3	4	5	6 本会議
9	10	11	12	13
16	17	18 一般質問	19 一般質問	20 産業厚生委員会
23 振替休日	24 総務文教委員会	25	26	27
30 本会議	10/1	2	3	4

※本会議は、市役所3階の議会傍聴席にて傍聴できます。
(本議会の様子はライブ・録画配信をしていますので、インターネット中継をご覧ください。)
※委員会の傍聴は、事前に委員長の許可が必要です。
※請願等の受付締切日は、議会運営委員会前日の8月29日です。
※9月6日、9月30日の本会議は午前10時から、一般質問及び各委員会は午前9時30分からの開会予定です。
※日程は変更になる場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

7月1日にH3ロケットが打ち上げられ、先進リーダー衛星「だいち4号」の軌道投入に成功しました。3号機の失敗をだいち2号から何とか9年間持ちこたえ、4号機にバトンタッチ。一度に観測できる範囲が4倍の200キロになり、能登半島や関東平野の全域がおさまり、これまでの同一地点の観測頻度年4回から20回になる

ことで、測定誤差を小さくすることができ、1年当たりの地殻変動をミリ単位の高精度で捉えられ、活火山のマグマだまりが地下で膨らんできたかどうかなど、災害が起きる前に兆候をつかむ役割でも貢献できると期待されます。塩田県政も2期目となり、だいち4号のように視野の広い地域づくりを期待します。まだまだ暑い日が続きます。健康に留意してお過ごしください。

〔新原 勇〕